

Logitech Skype™専用無線LAN携帯端末 セットアップガイド

LAN-WSPH01WH IEEE802.11g/b準拠 Skype専用無線LAN携帯端末

Skypeは、Skype Limitedの日本および他国における登録商標または商標です。

このたびは、ロジテックのSkype専用無線LAN携帯端末をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
この「セットアップガイド」は、本製品を使ってSkypeで通話するまでの手順について説明しています。
導入作業を始める前に、必ず製品に添付の「取り扱い上のご注意」をお読みになったうえで、正しく導入作業をおこなってください。

本製品は、人命にかかわる設備や機器、および高い信頼性や安全性を必要とする設備や機器（医療関係、航空宇宙関係、輸送関係、原子力関係）への組み込み等は考慮されていません。これらの機器での使用により、人身事故や財産損害が発生しても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。

Skypeと本製品について

Skype(スカイプ)とは、Skype Limitedが提供するインターネットを利用した通信サービスです。

インターネットを利用した無料通信サービスには、Skypeのほか「IP電話」がありますが、「IP電話」がインターネット接続業者(プロバイダ)によるブロードバンド回線を利用したサービスであるのに対して、Skypeは特定の回線に依存せず、インターネット技術のみを利用している点が異なります。Skypeをパソコンから利用するには、専用のクライアントソフトウェア(Skype)とヘッドセットなどの音声をやり取りする機器が必要です。本製品は、これらをパソコンから独立した端末に内蔵し、無線ネットワークを利用して同様のサービスをご利用いただける製品です。

Skypeについての詳細は、Skype Limitedのホームページ(<http://www.skype.co.jp/>)をご覧ください。

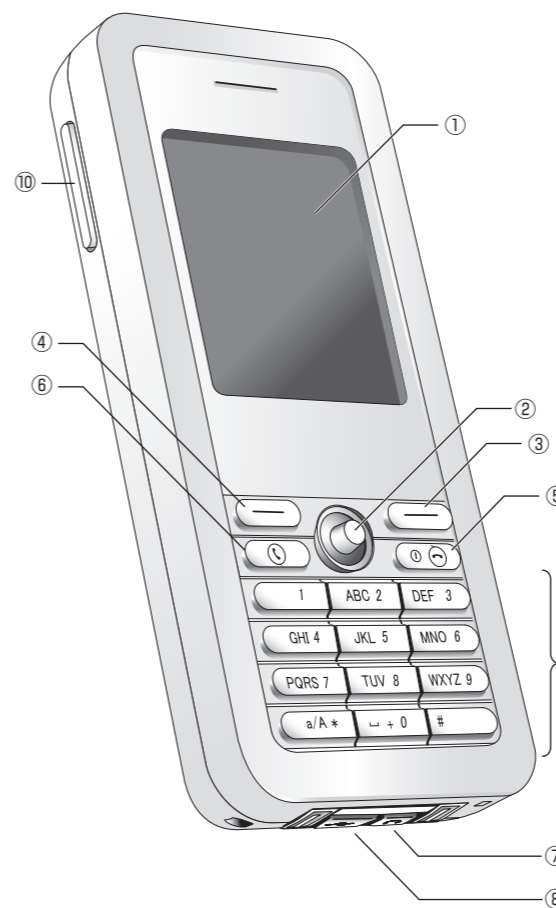
Skypeに関するお問い合わせは、下記よりお願いします。
<http://www.skype.com/intl/ja/help/support/>

本製品の詳細な機能、高度な使い方につきましては、添付のソフトウェアパックに収録されているユーザーズマニュアルを参照してください。
※ユーザーズマニュアルはPDFファイルです。閲覧にはAdobe Readerが必要です。

初めてSkypeをご利用になる場合は、「Skype ID」を取得する必要があります。Skype IDは本製品からも取得できるほか、パソコンからSkype Limitedのホームページにアクセスして取得することもできます(無料)。

緊急電話はかけられません
Skypeは通常の電話に取って代わるサービスではなく、緊急通報に使用することはできません。

各部の名称とはたらき



- ① LCDパネル
操作メニューなどを表示するカラーLCDディスプレイです。
- ② ナビゲーションキー
LCD画面上のカーソル移動や操作を決定するために使用します。カーソル移動はキーを上下左右に倒して操作し、決定はキーを押すことで操作します。
- ③ 右ソフトウェアボタン
操作を取り消したり、前の画面に戻るために使用します。このボタンの機能は、LCD画面のナビゲーション表示エリアに表示されます。
- ④ 左ソフトウェアボタン
操作を決定したり、オプションを選択するために使用します。このボタンの機能は、LCD画面のナビゲーション表示エリアに表示されます。
- ⑤ 電源/終了ボタン
2秒以上押し続けると電源をオンし、4秒以上押し続けると電源がオフになります。また、通話中に短く1回押すと通話を終了します。よく使う機能を集めたクイックメニューを表示する場合にも使用します。
- ⑥ 発信ボタン
かかってきたSkype通話を着信するとき、およびコンタクト画面で選択した宛先(コンタクト)に対して発信するときを使用します。通話中以外に押すと、発信履歴を表示します。
- ⑦ ヘッドセットジャック
付属のマイク付きイヤフォンを接続します。マイク付きイヤフォンを接続すると、本製品からの音声や着信音はイヤフォンから出力されます。ヘッドセットジャックはゴムカバーで保護されているので、使用するときはゴムカバーを開いてください。
- ⑧ USB/充電ポート
付属のACアダプタまたはUSB充電ケーブルを接続します。家庭用ACコンセントまたはパソコンのUSBポートと接続することで、本製品のバッテリーを充電できます。USB/充電ポートはゴムカバーで保護されているので、使用するときはゴムカバーを開いてください。
- ⑨ ダイヤルボタン
電話番号や文字を入力します。文字入力方法については、ユーザーズマニュアルをお読みください。
- ⑩ ボリュームボタン
+側を押すごとに通話時の音量が上がり、-側を押すごとに通話時の音量が下がります。音量は5段階で調整できます。

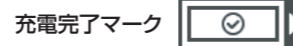
Step 1 セットアップの手順を確認しましょう

セットアップの手順を確認したら、次のステップに進んでください。

必ず製品に添付の「取り扱い上のご注意」をお読みになってから作業を始めてください。

- STEP1 セットアップの手順を確認しましょう
- STEP2 パッケージの内容を確認しましょう
- STEP3 バッテリーの準備をしましょう
- STEP4 ネットワーク設定を確認し、Skype登録情報を決めましょう
- STEP5 電源を入れ、初期設定をしましょう
- STEP6 Skypeで話してみましょう

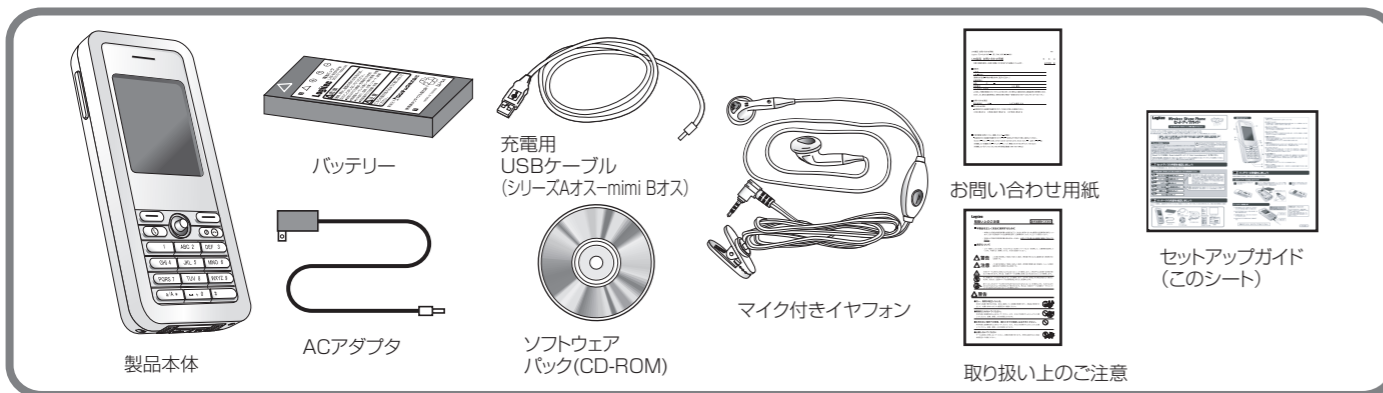
本製品の電源を入れる前に、必ずバッテリーを充電してください。付属のバッテリーは、動作確認用にある程度充電された状態で出荷されていますが、出荷後、時間が経過すると放電されてしまい、本体の電源が入らない場合があります。その場合は、付属のACアダプタで充電してください。ACアダプタを接続しても画面に何も表示されない場合は、本体の電源が入りません。そのような場合は、充電完了マークが表示されるまで充電してから電源を入れてください。



本製品を使用するには、無線ネットワークでインターネットに接続できる環境が必要です。事前に無線ネットワークの設定を確認してください。

Step 2 パッケージの内容を確認しましょう

パッケージを開封し、梱包物がすべてそろっていることを確認してください。万が一不足しているものがありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。

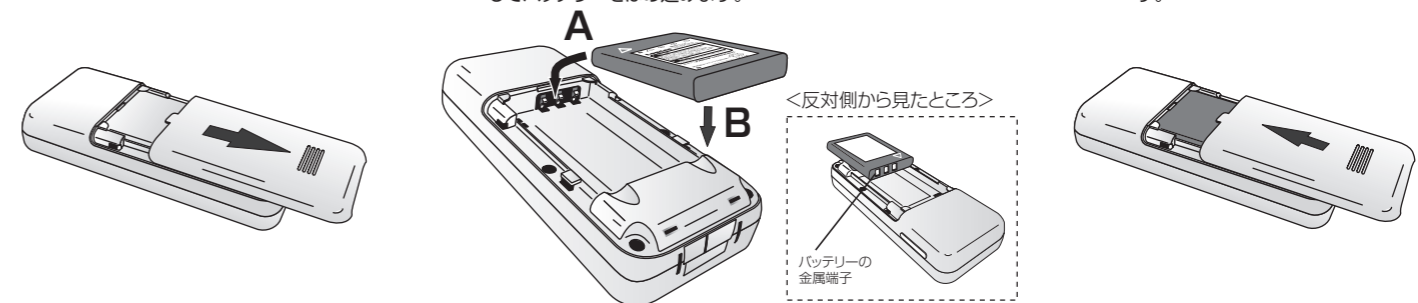


Step 3 バッテリーの準備をしましょう

本製品の電源を入れる前に、まずバッテリーを充電してください。

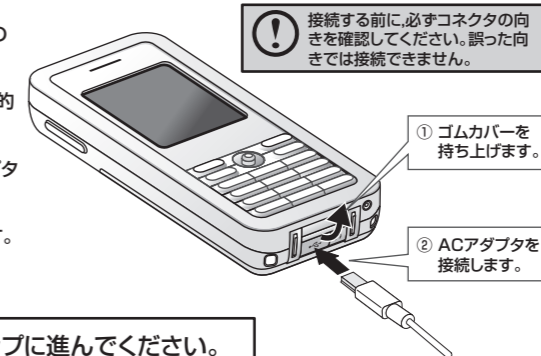
① 添付のバッテリーを本製品に取り付けます

- 1 本体の裏側の電池カバーを押し下げ、外します。
- 2 バッテリー表面の△印が見える向きにして、バッテリーの金属端子と本体の金属端子を接触させるように差し込み(A)、Bの方向に押し込んでバッテリーをはめ込みます。
- 3 電池カバーを本体に合わせ、矢印の方向にスライドさせて取り付けます。



② バッテリーを充電します

- <1> 本体の底面のゴムカバーを持ち上げ、ACアダプタのコネクタをUSB/充電ポートに接続します。
- <2> ACアダプタをACコンセントに差し込みます。自動的に充電が始まります。
- <3> 3時間ほど経過したら、ACコンセントからACアダプタを取り外します。
- <4> 本体からACアダプタを取り外せば、充電は完了です。



接続する前に、必ずコネクタの向きを確認してください。誤った向きでは接続できません。

充電用USBケーブルについて

ACアダプタの代わりに、付属の充電用USBケーブルをパソコンのUSBポートに接続しても充電ができます。その場合、安定した電力供給のため、5V、500mAの電流が供給できるUSBポートに接続してください。

充電が完了したら、次のステップに進んでください。

ウラに続く

Step 4 ネットワーク設定を確認し, Skype登録情報を決めましょう

本製品を使用するためには,インターネットへ無線ネットワーク経由で接続できる環境が必要です。無線ネットワークの設定を調べて,メモしておいてください。また,Skypeのアカウントを取得するために必要な情報を決めて,メモしておきます。すでにアカウントをお持ちの場合は,Skype登録情報を調べておきます。

① ネットワーク設定を確認します

●インターネット接続環境の確認

モデムやルータなど,インターネットへの接続機器が正常に動作していることを確認してください。

●無線ネットワーク設定の確認

本製品は,IEEE802.11g/bに対応したアクセスポイント経由でインターネットに接続します。本製品の電源を入れる前に,ご使用のアクセスポイントの設定値を調べて,下記のメモスペースに書き込んでおきます。このステップを省略すると,以降の設定ができません。

※ WEP以外のセキュリティ機能をご使用の場合は,添付のCD-ROM内のユーザーズマニュアルを参照してください。

<無線ネットワーク設定メモ>

SSID	ご使用になる無線LANのネットワーク名です	WEPキー番号	キー1~キー4のいずれかです	<input type="checkbox"/> キー1 <input type="checkbox"/> キー2 <input type="checkbox"/> キー3 <input type="checkbox"/> キー4
WEPキーの長さ	64Bit(ビット),128Bitのいずれかです	WEPキー	半角英数字,または16進数(0~9とa~fで構成する文字列)です	

※本製品は152ビットのWEPに対応していません。
※WEP以外に,WPA2-PSK/WPA-PSKも利用できます。

② Skype名とパスワードを決めます

Skypeを利用するには,Skype名(ユーザを特定するための一意の名称)とパスワードを登録する必要があります。登録情報を決めて,下記のメモスペースに書き込んでおきます。すでにSkypeのアカウントをお持ちの場合は,本製品で使用するアカウントの情報をメモしてください。

<Skype登録情報メモ>

Skype名	Skypeユーザを識別する名称です。Skypeではこの「Skype名」を電話番号の代わりに使用します。6~32文字の英数字で,スペースは使用できません。
パスワード	Skypeにサインインするためのパスワードです。4~20文字の英数字で,スペースは使用できません。

無線ネットワーク設定,Skype登録情報をメモしたら,次のステップに進んでください。

! 下記のメモスペースに書き込んだ設定値は,セキュリティ上大変重要なデータです。第三者に見つからないように大切に保管してください。心配な場合は,ここには記入せずに別の用紙に記入してください。

! Skype名は全世界のSkypeユーザで一意の名称です。希望するSkype名が取得できないこともありますので,複数の名称を用意しておくことをおすすめします。

⑦ Step4でメモした無線ネットワーク情報を入力します。

! 入力文字の種類は「a/A *」ボタンを押して変更します。

① WEPキーを入力(入力文字数は無線ネットワーク設定により異なります)

② 左ソフトウェアボタンを押して選択する

入力文字の種類を示す表示

ネットワーク接続が始まりますので,しばらくお待ちください。接続できない場合は,もう一度メモした内容と入力内容が同じであることを確認してやり直してください。

! 利用する無線ネットワークのセキュリティにWEPが設定されている場合,キー番号は自動的に「1」が使用されます。WEPキー番号2~4で使用する場合は,ユーザーズマニュアルのP103をお読みになり,手動で「優先するネットワーク」に設定を追加してください。

! 接続先を変更したり,電源を切ったりすると,設定した内容が消えてしまいます。接続先の設定を保存するには,添付のCD-ROM内のユーザーズマニュアルのP97をお読みになり,「優先するネットワーク」に設定を追加してください。

⑧ ネットワーク接続が完了すると,Skypeへのサインイン画面が表示されます。ここでSkypeアカウントを新規取得する場合は「新規アカウントの作成」,すでにアカウントを取得済み場合は「Skypeにサインイン」を選択します。

すでにSkypeアカウントがある場合に選択 → 手順9へ

Skypeアカウントを新規取得する場合に選択 → ユーザーズマニュアルのP39「Skypeアカウントの新規取得」をお読みください

⑨ Skype名,パスワードを入力します。

Skype名を入力

パスワードを入力

次回以降電源オンと同時にSkypeにサインインする場合は,「はい」を選択

自動サインインを有効にするとパスワードを知らなくてもサインインができてしまいます。セキュリティに十分配慮してください。

⑩ しばらくすると,Skypeへのサインインが完了し,初期画面が表示されます。

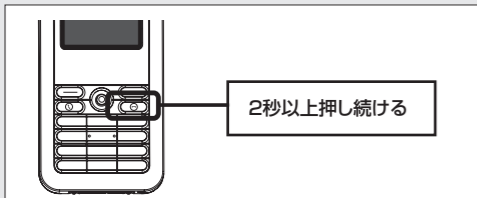
初期設定はこれで完了です。

本製品からSkypeアカウントを取得する方法や,詳しい使用方法については,添付のソフトウェアパックに収録されているユーザーズマニュアルをお読みください。

Step 5 電源を入れ,初期設定をしましょう

本製品の電源を入れ,Step4で調べた設定値を登録します。

① 電源/終了ボタンを2秒以上押し続け,電源を入れます。LCD画面にLogitechのロゴが表示されたあと,Skypeロゴが表示されます。



② 表示言語の選択画面が表示されますので,「日本語」を選択して左ソフトウェアボタンを押します。

① ナビゲーションキーを操作して選択する

② 左ソフトウェアボタンを押して選択する

③ Skypeソフトウェアのエンドユーザライセンス使用条件が表示されます。内容を確認し,問題なければ,「承諾」を選択します。本製品を使用するには,使用条件をご承諾いただく必要があります。

! エンドユーザライセンス契約書の全文は,ユーザーズマニュアルまたはSkype Limitedのホームページの「規約とポリシー」(http://www.skype.com/intl/ja/company/legal/)でご確認ください。

左ソフトウェアボタンの機能を表す表示

右ソフトウェアボタンの機能を表す表示

④ 自動的に周囲にある無線ネットワークが検索されます。オープンネットワークが周囲にない場合は次の確認画面が表示されますので,ナビゲーションキーを押して「はい」を選択します。オープンネットワークに接続する場合は,この画面は表示されませんので,そのまま次に進みます。

オープンネットワークとは,WEP,WPA,SSIDステルス,ANY接続拒否などのセキュリティが設定されていない無線ネットワークのことです。詳細はアクセスポイントのユーザーズマニュアルなどを参照してください。

! 本製品は,セキュリティが設定された無線ネットワークに接続してご利用されることを強く推奨します。

⑤ 利用可能なネットワーク名(SSID)が表示されます。Step4でメモしたSSIDを選択して「オプション」を選択します。

ナビゲーションキーを操作して選択し,左ソフトウェアボタンを押して「オプション」を選択

⑥ 「オプション」画面が表示されますので,「接続」を選択して決定します。

① 選択する

② 左ソフトウェアボタンを押して選択する

Step 6 Skypeで話してみよう

初期設定が完了したら,Skypeユーザと通話してみましょう。

Skypeでの通話の宛先は,「コンタクト」と呼ばれる携帯電話の電話帳に似た仕組みで管理します。Skype名を直接入力して通話することもできますが,通常は事前にSkype名を登録しておき,「コンタクトリスト」から選択して発信します。詳しくは,ユーザーズマニュアルのP46「Skypeユーザに発信する」をお読みください。

① 通話したい相手のコンタクトを選択し,「オプション」→「発信」を選択します。

右ソフトウェアボタンを押して「コンタクト」を表示する。

通話相手のコンタクトを選択してナビゲーションキーを押す。

「発信」を選択する。

② 呼び出しを開始します。通信先と接続すると,通話時間のカウントを開始します。

終了

終了

③ 通話が終わったら,電源/終了ボタンを押して終了します。

ユーザーズマニュアルの次の項目は,必ずお読みください。

- Chapter 1 概要編 → LCDパネルの表示(P23),基本的な文字入力(P27)
- Chapter 2 導入編
- Chapter 3 基本操作編

サポートサービスについて

下記のロジテックテクニカルサポートへお電話またはFAXでご連絡ください。サポート情報,製品情報につきましては,インターネットでも提供しております。

ロジテック ホームページ L-site <http://www.logitech.co.jp/>

弊社Webサイトより,ユーザ登録いただくことをおすすめします。登録いただいたお客様を対象に,ご希望に応じて弊社発行のメールマガジン,弊社オンラインショップからの会員限定サービスをご案内させていただきます。また,登録いただいた製品に関連する重要な発表があった場合,ご連絡させていただくことがあります。

テクニカルサポートにお電話,FAXされる前に
お手数ですが,テクニカルサポートにお電話される前に,次の項目について確認してください。

- ◆ 本製品を使用しながら会話が可能なのは,本製品を起動した状態で通話ください。実際に操作しながらチェックできますので,解決しやすくなります。
- ◆ FAXを送られる場合は,付属の「お問い合わせ用紙」に詳しい内容をご記入のうえ送付してください。

お問い合わせいただける内容

- ◆ ネットワーク構成
使用しているアクセスポイント
ネットワークを構成するその他の関連機器(ハブ,ルータなど)
- ◆ 具体的な現象
具体的な現象,事前にお客様が試みられた事項(あればお伝えください)

ロジテック・テクニカルサポート(ナビダイヤル)
TEL:0570-050-060 FAX:0570-033-034

受付時間:月曜日~金曜日 9:00 ~ 12:00,13:00 ~ 18:00
(ただし,夏期,年末年始の特定休業日,祝祭日は除きます)
※ FAXによる受付は24時間対応しております。
※ 本製品からはかけられません。

本製品は日本国内仕様です。海外での使用に関しては弊社ではいかなる責任も負いかねます。また弊社では海外使用に関する,いかなるサービス,サポートも行っておりません。

Skype™専用無線LAN携帯端末 セットアップガイド(LAN-WSPH01WH)
2006年9月 第1版 ロジテック株式会社
© 2006 LOGITEC CORPORATION All rights reserved.